

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ハッピーテラス岐阜梅林教室			公表日	令和7年11月 日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点・課題や改善すべき点			
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11	0	ブレイングルームを使用したりしながら、スペースを適切に確保しています。		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	11	0	職員の配置数は揃っており、きちんと子どもに目が行き届く状況にしています。		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	11	0	子どもたちが過ごしやすい環境にするため、スタッフ同士の情報共有を密に行っています。		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	11	0	毎日掃除やおもちゃの消毒を行ったりして、生活空間を清潔に保っています。		
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11	0	子どもと一対一で落ち着いて話をする時などに、環境を作っています。		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	11	0	週に一度、職員でQCサークルを行い、全体の目標や振り返りを行っています。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0	保護者の意向を把握する場を設けて、改善点を話し合い改善に努めています。		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0	定期的にミーティングを行い、改善に向けて様々な話し合いを行っています。		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	11	0	ハッピーテラス本部が定期的に来所し、その評価を業務改善につなげています。		
適切な支援の提供	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11	0	本部研修、動画での研修など定期的に受講する機会が確保されています。		
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11	0	適切なタイミングで支援プログラムを作成し、公表しています。		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	11	0	放課後等デイサービス計画を作成し、子どもと保護者のニーズに合わせて適宜に対応しています。		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11	0	職員で子どもの情報を共有し、必要な支援について考えたり、話し合ったりしています。		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	11	0	職員間で放課後等デイサービス計画を共有し、それに沿った支援を行っています。		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	11	0	子ども一人一人の行動や様子を「毎日の記録」に記入して、職員が確認できる状況にしています。		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	11	0	放課後等デイサービス計画には、ガイドラインにあるねらい及び支援内容を踏まえながら、子ども一人一人の状況に応じて、具体的な支援内容を設定しています。		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11	0	一人一つずつ、活動案を持ち寄って、それについて話し合いをしています。		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11	0	他事業所からの意見を取り入れたり、活動内容に変化を加えたりして工夫しています。		
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	11	0	個別活動と集団活動を子どもの状況に応じて組み込み、支援しています。		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	11	0	毎日朝礼を行い、一日の流れやトレーニング内容を確認し、話し合いや準備を行っています。		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11	0	気づいたことは必ず終礼で全体に共有するよう、一人一人が心がけています。		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	0	利用児に対して毎日記録を残し、支援の検証と改善につなげています。		
	23	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11	0	放課後等デイサービス計画の見直しを定期的に行っています。		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	11	0	ガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っています。		
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	11	0	どれがいいか聞いたり、二者選択の場を設けて、子どもが選ぶ環境を作っています。			
26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11	0	障害児の担当者や関係機関との会議においては、子どもの状況をよく理解した者が参加しています。			
27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	11	0	地域の関係機関としっかり連携して支援を行っています。			

関係機関や保護者との連携	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	11	0	送迎時に学校の先生とお話し、子どもの情報共有を行っています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	11	0	就学前に利用していた所からの引き継ぎ資料をもとに情報共有を行っています。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	11	0	現在は、小学校卒業後は長森教室へ移行するため、該当する児童がおりません。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	11	0	地域の児童発達支援センターとつながっており、必要に応じて助言等を受けています。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	11	0	他事業所と交流をしており、運動会や様々なイベントを一緒に行っています。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	11	0	自立支援のための協議会などに参加をしています。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11	0	連絡帳や送迎などを通じて、保護者と密に連携を図るよう心がけています。
保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	11	0	家族等が参加できる研修がある場合は、チラシを作成し配布しています。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	11	0	運営規定、支援プログラム、利用者負担等については、契約時に丁寧に説明しています。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11	0	保護者との面談を定期的に行い、子どもや家族の意向を確認する機会を設けています。
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	11	0	面談時に「放課後等デイサービス計画」を示して説明を行い、保護者から計画の同意を得ています。
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	11	0	送迎時に家族からの相談を受けたり、面談の時に助言を行ったりしています。
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	11	0	きょうだい同士で交流する機会はないですが、保護者会を開催しています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	0	子どもや保護者からの苦情があった場合には、迅速かつ適切に対応するよう努めています。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	11	0	毎月通信を発行して、1か月の出来事や子どもたちの活動の様子を保護者に伝えています。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11	0	個人情報が含まれるものは、鍵付きのロッカーにて保管しています。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11	0	分かりやすい言葉を使ったり、選びやすいように二択にしたりと工夫をしています。
非常時等の対応	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	11	0	地域住民ではないですが、他事業所を招待しています。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	11	0	トレーニングを通して、災害に関するクイズや実際に訓練を行ったりしています。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	11	0	BCPを策定し、災害の発生に備えて、定期的に避難訓練を行っています。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	11	0	子どもの状況に関しては、必ず契約時に細かく確認をしています。
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	11	0	アレルギーに関しては、保護者から聞いた対応と共通の認識で対応しています。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11	0	安全計画を作成し、安全管理が十分された中で支援が行われるようにしています。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	11	0	子どもの安全確保について、安全計画に基づく取組内容を家族にお知らせしています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11	0	起きたことや感じたことはその日に報告をし、記録に残して職員で共有しています。
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	11	0	虐待防止委員会を設置して、虐待を防止するため職員は研修に参加しています。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	11	0	身体拘束について、必要に応じて子どもや保護者に説明し、放課後等デイサービス計画に記載しています。